

# CONTENTS

- 17年度卒業研究を紹介(3面)
- 土光杯全日本学生弁論大会に出場～法政経学部 登島さん(5面)
- ひと 留学したことで、ポジティブな性格に～滝井高校 西本さん(8面)

## ◆ 独白 ◆

大阪国際学園  
理事長 奥田吾朗

### 「私たちの未来」

「…青春とは人生の或る期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。…人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる。人は自信と共に若く、恐怖と共に老ゆる。希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる。…」  
これは、多くの実業家に親しまれている Samuel Ullman の『Youth』という詩の一部(訳:松永安左エ門)で、私の座右の銘である。人は誰しも、失敗や失望に遭遇する。過ぎたことを後悔したり、落胆したり、これからのことに悲観し、恐れを抱き、前途に希望を持つことができないうことがあっても、もしそのままであれば、この詩の通りその人の人生は老い朽ちるのみだが、自分の心の中に希望の明かりを灯し、勇気を奮って前に進めば、それが自信となり信念につながる。そういう心の状態を若さといふのだと教えてくれている。

私たちの未来を思うとき、私たち人間には、地球環境問題をはじめ、過去に経験していない困難が待ち受けている。しかし、どのような困難にさらされようと、私たちひとりひとりが、目の前のことだけでなく、地球の未来を考え、決して揺るがない心を培っていかねば、人類の未来はないだろう。

# GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園広報室  
〒570-8555 守口市藤田町6-21-57  
☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961  
Eメール koho@oiu.ac.jp  
http://www.globalmind.jp/

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 枚方キャンパス072(858)1616(代) 守口キャンパス06(6902)0791(代)	大阪国際滝井高等学校(OIITH) 06(6996)5691(代)
大阪国際女子大学(OIUW) 06(6902)0791(代) <small>(平成14年度から学生募集停止 (編入学は16年度から))</small>	大阪国際大和田高等学校(OIOH)・中学校(OIOJ) 06(6904)1118(代)
大阪国際大学短期大学部(OIC) 06(6902)0791(代)	大阪国際大和田幼稚園(OIOK) 06(6902)7329(代)

# より魅力ある 学園づくりに向け



# 施設・設備が 充実

↑ 斬新なデザインが注目される学生食堂  
↓ 充実のクラブハウス(いずれも守口キャンパス)

学園の施設・設備の改善計画が姿を見せ始めた。より魅力ある学園づくりとして、将来構想や学生・生徒等の声にも応えた計画であるが、平成21年度に学園創立80周年を迎えるにあたり、記念事業の第一歩としての位置づけも含まれる。



↑ 枚方キャンパスで工事中の人工芝グラウンド。OIUロゴが入っている  
↓ 学生駐輪場(守口キャンパス)  
← 今春竣工の大和田中・高新校舎



## 滝井高校、月刊情報誌「TAKII LIFE」を創刊

今春、滝井高校からA4サイズの月刊情報誌として「TAKII LIFE」が創刊された。同誌では、教育活動や生徒の諸活動を、多くの人たちに知ってもらおうと、行事や授業・ク



ラブ活動など、日々の生き生きとした生徒の姿を発信することを主とし、読者の意見や感想も併せて紹介することで、双方のコミュニケーションツールにしたいと中田校長は語る。創刊号は、春高バレーでの善戦報告、吹奏楽部恒例のニューサウンドコンサートの様子が掲載され、滝井スピリットの躍動感が満載されています。同誌は、在校生、保護者に配布するほか、中学校や地元町会、老人会等の地域諸団体へも広く配布していく。

## 中学・高校 コース再編に向けて 意欲的な取り組み

滝井高校、大和田中・高校においては、それぞれの特色をさらに明確にするためコースの新設や再編が、平成19年度スタートを目指し、意欲的に検討が進められている。既に府内の公立普通科高校においては、平成19年度から現在の9学区制から4学区制に変わることで報じられている。特色ある学校づくりなど高校の再編と合わせ、公立の改革は、私学にとっても大きな脅威であることは言うまでもない。

滝井高校では、普通科のアカデミック、チャイルドケア、ナッシング、エクセレントの4コースに新たに体育・吹奏楽コースを設けることを考えている。同校のバレーボール部、吹奏楽部は、全国大会、

このことに伴い、大和田高校は、国公立大学や難関私立大学への進学が、飛躍的に伸びることを期待している。

大和田中・高校は、共に国際コースの募集を停止する。これにより、その実績と経験を活かしたコースで、同コースは織内の高校でも珍しく体育と音楽に関心のある生徒には話題となりそう。

大和田中・高校は、共に国際コースの募集を停止する。これにより、その実績と経験を活かしたコースで、同コースは織内の高校でも珍しく体育と音楽に関心のある生徒には話題となりそう。

大和田中・高校は、共に国際コースの募集を停止する。これにより、その実績と経験を活かしたコースで、同コースは織内の高校でも珍しく体育と音楽に関心のある生徒には話題となりそう。

守口キャンパスの大学・短大では、福利厚生施設である学生食堂及びクラブハウス並びに生活科学実習室である研修会館が老朽化したことに伴い、新しく建て替えられることとなった。クラブハウスは、5号館南側に位置し鉄骨3階建てで、各階にクラブ部室が設けられ、2・3階には和室タイプの研修室が設けられている。シャワー室や化粧室なども完備され、充実したクラブハウスが6月末には完成予定である。

学生食堂は、学生数の増加により手狭になったことも建て替え要因だ。既に学園としては初めての設計事務所によるコンペを行い、上記パースを設計した業者に決定した。かなり目を引く建物になりそう。規模は鉄筋鉄骨3階建てで、それぞれのフロアにはタイプの異なる食堂を設置、1階にはコンビニエンスストアが入店予定、2・3階にはラウンジも設けられ、学生の満足度もアップしそうだ。田中・高校地に転用され、鉄骨2階建て完成は、平成19年3月末となっている。校舎で、普通教室のほか美術工作室、集会室等が設けられており、今春竣工した。

大和田中・短大では、福研修会館とクラブハウスの跡地に仮設食堂が設けられる予定である。また、体育館は内外装のリニューアルに加え耐震補強を行い来年3月末には完成予定となっている。体育館西側の学生駐輪場の屋根の設置は、既に工事を終え4月から学生・生徒たちが利用している。

枚方キャンパスでは、現在の芝グラウンド1面に人工芝を敷設することとなり、アメフト、サッカー、ラグビー、ラクロスなどのクラブ活動に使用される予定である。鮮やかな緑色が映えるグラウンドが学外より見渡せることから、周辺地域の話題となりそう。現在急ピッチで工事が進められており、完成は6月末予定となっている。



# 卒業研究：学びの集大成

## 17年度 大学院と大学各学部生

17年度卒業研究が大学院各研究科、大学各学部学科で提出された。自分と向き合い、テーマを絞り、膨大な資料と格闘し、指導教員の厳しい指摘のたびに書き直し、発表会に向けてはプレゼンテーションの特訓と苦勞の絶えない卒業研究だが、学生たちは「やってよかった!」と誰もが言う。この経験は必ず実になり、社会に出た後で役立つことだろう。今回も数多い力作の中から一部を紹介する。(敬称略)

大学院総合社会科学部研究科

修士課程 李 喜清

「中国の国有企業改革の現状と課題 - 社会主義思想と資本主義思想との衝突 -」



李さんは、中国の国有企業に10年ばかり働いた実体験に基づき事例研究を中心に、中国の国有企業改革について、資本主義的自由競争市場における経営合理化や経営効率化の視点からその実態を照射した論文をまとめた。指導にあたった山本教授は、「ユニークかつ重要な学術的業績」と評価する。

「世界のグローバル化につれ経済体制、政治体制の同調が求められています。中国国有企業も岐路に立っていますが、先進諸国と同調しているとは言えません。このことは、中国経済に悪影響を与えているばかりか、世界の他の国々にも影響を及ぼすことになるでしょう」と、李さんは語る。

「問題の核心をつかむことはなかなか難しいと感じています。しかも、日本語で自分の思いを書ききることができませんでした。日本語での表現力がまだまだだと実感しました。現地調査には相当の力を入れましたが、有力な資料も少し不十分だと思っています」と、論文をまとめ終えて振り返る。

「日本で就職し、5年後、会社を立ち上げたい」と言う李さんは、将来の活躍を楽しみだ。

法政経学部法政経学科

劉 凡

「中国企業の対外直接投資について」



海外からの直接投資を受け入れ、中国が経済成長を遂げていることは広く知られていてもトップクラス並に多いという現状のもと、劉さんは「今後の中国経済の成長を考えると重要なテーマ」として、中国企業の対外直接投資について、現在の中国の対外直接投資はどのような段階にあるのか、短期間に中国企業の対外投資が急激に拡大する可能性があるか、今後中国の対外直接投資が増加するにどのような条件を満たさなければならないのかなど、問題に答えを見出したいと思いま

「現在のところ、中国は発展途上国の中では主要な対外投資国だが、先進諸国と比べてまだ発展途上にあると言わざるを得ません。また、中国企業にとって世界市場を攻略するには、もっと技術レベルを高め、高品質・高性能の製品を供給し、中国ブランドを確立しなければなりません。今後、人民元が切り上がるであろうことを考えると、中国企業の対外直接投資はますます活発になるものと考えられます。時間がかかるが、いずれ中国企業の対外直接投資が世界経済を牽引する役割を引き受けるでしょう。中国経済が躍立つことを期待します」と展望を持つ。

Dunning(1980、1999)の直接投資の段階的発展仮説を諸外国について実証するとともに、中国についても検証した。「中国の対外直接投資に対する研究は比較的少なく、特に先行研究を丹念に調査し、中国資料や統計データの収集、分析に苦勞しました。指導教員である塩谷先生と何回も個人相談を行いました。また、なにより、母国語ではない日本語での作成

減り、その分講義の時間を多く取れるため、学生たちもより充実した講義を受けられるのではと考えたのです。」

講義支援ソフトを開発するにあたって他の市販ソフトとは違い、サーバの設置、別途ソフトのインストールを必要としない(USBフラッシュなどから直接起動、保存ができる)手軽さを目指した。

「まずは導入時のコスト低減としてサーバの設置を不要にすること。また、ソフトの常駐はその席を使う学生にも情報が出してしまう可能性があるためUSBフラッシュなどから直接

には大変苦勞し、何回も計算し直したり、書き直したりしてまわり道をたくさんしましたが、いい経験になりました。」

卒業後は、大阪大学大学院経済学研究科に進む。

「OUI法政経学部で学んだグローバルマインドと学問を基礎にして、日中、さらにはアジア諸国間の架け橋の役割ができるようになりたいです。法政経学部の先生、職員の方々に、本当にありがとうございました。私は、まだまだがんばります。人間科学部心理コミュニケーション学科

野口 聡美

「日々の生活の中で、年齢に関係なく、他者の気持ちや周囲の人の迷惑を考えない人が多く、他者を思いやることができる人は少ないのではないかと感じていました。そこで、他者を助けるために必要とされる共感性は年を重ねると発達すると言われていますが、本当にそうなのか調べようと思いました」と、今回のテーマを選んだ動機を語る野口さん。

「家族や学校、地域といったソフトを起動できるようにすることにより、PC側にデータを残さないようにしました。ログインユーザ名を取得するところも最も苦勞しましたが、コマンドラインを使用し、利用者が使いやすいように出席一覧の印刷などの機能を付属することもできました。当初目指していた機能の大半は実装することができ、完成度の高いソフトができたと思っています」と2人。

今後の課題として、他の學術機関でも使えるようにする、印刷プレビューの作成などをあげている。

「卒業研究で、ソフト開発の

定の友人以外と接することが少ない小学生と、家族から距離をとり始め、多様な人間関係を通して様々な経験をしている大学生との情動的共感性と向社会的行動の比較を目的とし、調査を行った。

調査対象は、小学生84人、大学生69人、情動的共感性尺度(加藤・高木、1980)と向社会的行動尺度(菊池、1988)を用いてアンケート調査を行った。

「小学生に実施するアンケートは、予備調査を行い、難しい言葉を使わない、回答しやすいなど言葉や方法を検討することが、少し大変でした」と振り返る。



心理コミュニケーションの第1期生となる野口さん。

「約1年をかけて論文を仕上げることができ、充実した毎日でした。行き詰まった時に、解決への道を示して下さい、ご指導下さった先生のおかげです。4年間の学生生活や卒業論文を通して得た、物事を分析する力

を、これからも磨いていきたいと思えます」と、成果を実感し卒業の日を迎えた。

人間科学部国際コミュニケーション学科

陳 鴻輝

「漢字文化圏における名詞呼称の相違に関する研究」

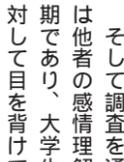
を、これからの磨いていきたいと思えます」と、成果を実感し卒業の日を迎えた。

コンピュータで漢字を処理するとき様々な問題が生じてきました。これからの目標としては、漢字処理に力を入れ、漢字文化圏のそれぞれの国や地域の間で相互の漢字によるコミュニケーションの良さや悪い方法を探りたいと思います」と目標を語ってくれた。

人間科学部人間健康科学科

森田 淳一

「Jリーグと社会人のエリア別シュート決定率の比較」



サッカーの社会人リーグ、枚方1部リーグ、枚方教員団の選手として活躍する森田さんは、所属チームがより得点をあげられるようになるには、どのようなプレーをすればよいか役に立てればと、このテーマを選んだ。

グラウンドをA・B・Cの3つのエリアに分類し、Jリーグ19試合と所属チームの9試合をテレビ録画およびビデオ撮影し、エリア別シュート決定率を比較した。また、シュートに到るまでのプレーを整理し、どのようなプレーがより有効なのかを調べた。

「画像を何度も何度も見直し、ノートにシュートエリア、シュート部位、シュートに到るプレー、シュートがゴールの枠内か枠外か、ゴールが決まったかを書き写し、それをエリア別に分類したり、総本数を出すなどして整理しました。作業自体も大変でしたが、ビデオの撮影位置を考えたり、ボールの動きを追うのがとても苦勞しました」と森田さん。

森田さんは、この研究結果から、具体的な練習方法の提案に結びつけている。

「所属チームのみんなに報告し、今は得点チャンスを作り出すプレーの練習をしています。苦勞してまとめたことが、チームの得点力アップにつながればこんなにうれしいことはありません」と、期待を語ってくれた。

「後輩達の技術向上に役立てば」と、分析に取り組んだ。

試合の勝敗を決める重要な要因であるフリーシュートに着目し、より速いシュートを打つために必要なフォームについて分析した。方法は、本学女子ラクロス部を対象に、ゴール正面から1メートル離れた位置からシュートを打たせ、シュートボールの速度を測定、速さによって被験者を3群に分けた。シュートの動作は、2台のハイスピードカメラで撮影し、フォーム(踏み込み・捻り)・重心移動・クロスヘッドの軌跡について分析・検討した。

そして、軸足のつま先をゴールに対して垂直に向け、深い踏み込みでクロスヘッドを後方に構え、体幹の捻りを利用しながら踏み込み足へスムーズな体重移動をすることで、速いシュートを打つことができると、という結果を導き出した。

「分析したことを文章にまとめるのは大変で、先生に何回も直されました。締め切り日の3分前に出来上がり、エレベーターの中でファイルに閉じてギリギリ間に合い・・・(笑)」と、伊藤さん。「速さによって、項目ごとの違いがはっきり出ました。分析してみても初めてわかったことも多いです。結論は当たったことでもあります。結果は当たり前のようですが、これらから何を意識してシュートを打つことで、確実に技術向上につながるのではないのでしょうか」と、期待を語ってくれた。

「漢字の造語力はアルファベット系より優れているため、

を、これからの磨いていきたいと思えます」と、成果を実感し卒業の日を迎えた。

人間科学部スポーツ行動学

伊藤 千晶

「大学女子ラクロス選手としてのシュートフォームについて」

を、これからの磨いていきたいと思えます」と、成果を実感し卒業の日を迎えた。



2月9日に行われた情報系卒業研究発表会で発表する野村さん(左)と押田さん(右)



ヘッドラインニュース

Table with 2 columns: Date/Event and Details. Includes events from 2005 (平成17年) and 2006 (平成18年) such as 'バドミントン部、FM-HANAKO とびだせ!!' and '女子ソフトボール部、FM-HANAKO もりかど探偵団'.

クラブ活動 訪問

火曜の夜、枚方キャンパスの学生ホールでミーティング中の軽音楽部にお邪魔しました。...



仲間が一番。部室ではじける軽音楽部の部員たち

「とにかく楽しい!! 初心者入部大歓迎。ライブハウスでの演奏はいいですよ。自己満足って言ったら自己満足やけど。初心者でもできるようになるかどうか」

他大学ともライブで交流

部員35人演奏、広いジャンルにリボウリク行ったり。入部して、確実に学生生活は楽しくなりましたね。...

軽音楽部 枚方キャンパス

かほ努力次第。楽器は先輩が親切に教えてくれます。それに、練習やミーティングの後も練習のない日も、仲間とご飯食べに行ったり温泉行った

クラブ活動

- 国際大・短大(枚方) 軟式野球部 11/28 西日本大学選手権大会に西都大学連盟第一代表として出場...

平成17年度後期 枚方キャンパス

江田皓哉(法政経3) (第7回ブラジリアン柔術全日本オープン トーナメント大会アダルト白帯ベナ級(67kg以下)優勝(37人中)...

【守口キャンパス】女子ソフトボール部

女子ソフトボール部(第22回関西学生新人大会3位)▽女子バレーボール部(平成17年度大阪府学生男女選手権大会優勝)▽児玉里穂(スボ行4) (第89回日本陸上選手権大会走高跳4位、第60回国民体育大会同5位、第58回西日...

フジサンケイグループ行革

キャンベーン実行委員会の主催する第22回土光杯全日本学生弁論大会に1月14日、法政経学部3年次生 登島隆之さんが出場した。

登島さん(法政経) 全日本で健闘

第22回土光杯 全日本学生弁論 大舞台でいい経験 登島さんは「日本にあるもの、ないもの。登島さんは第1次審査に提出した論文「ルソールとパーク」で両者の思想の違いと現代日本のあり方を論じ、高い評価を得て弁論大会への出場となった。...

歌や合奏で入院の子らを元気づける

短大卒業生の音楽グループ「ほのぼの」が、2月24日、大阪府立母子保健総合医療センターで治療中の子どもやその保護者を対象に、「ほのぼのコンサート」を開催した。



元気になって、歌を披露する「ほのぼの」

メンパーは、幼児教育科卒業生4人と国際文化学科卒業生2人。幼児保育学科 中川保子助教、大和千穂非常勤講師も友情出演し、当日集まった50〜60人の方々の前で、卒業生たちは練習を重ねた歌や合奏やパネルシアターを熱演した。

# 平成18年度入試を振り返って

## 推薦 大学・短大とも成果

### 厳しかった一般入学選考

大学・短大

平成18年度学生募集は、大学(3学部)・短期大学部(3学科)それぞれ入学定員を越える入学者を確保できた。

しかし、残念ながら年度当初に掲げた目標数には達しなかった学科もあり、平成19年度入試に向けての課題を残す結果となった。

大学入試を取り巻く環境は年々変化しており、景気の低迷就職難の影響を受け、「国立志向」・学部選択における資格志向、「併願受験者の減少」という流れの中、推薦入試全般においては、志願者が大学で前年比10.9%、短期大学部では前年比11.7%と一定の成果を得ることができた。

このことは、高校内で実施される説明会・各都市で開催される進学相談会、その他の積極的な広報活動が功を奏したものと

言える。

しかしながら、計画通りに進んでいた推薦入学選考に比べ、一般入学選考の志願状況はこれまでに経験したことのない極めて厳しいもので、大学では約30%もの大幅な減少となった。

中央教育審議会大学分科会では、2007年度に大学・短大受験者が入学者数と同数となり、「全入時代」に突入すると予測しており、今年度入試以上に厳しいと予測される年度入

## 平成19年度入試日程 学生・生徒募集要項

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
修士課程				
一次	経営情報学研究所 総合社会科学研究所	9月12日(火)~9月21日(木)	9月30日(土)	10月6日(金)~10月17日(火)
二次	経営情報学研究所 総合社会科学研究所	2月1日(木)~2月8日(木)	2月17日(土)	2月23日(金)~3月2日(金)
博士(後期)課程	経営情報学研究所のみ	2月1日(木)~2月8日(木)	2月17日(土)	2月23日(金)~3月2日(金)

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
推薦				
推薦Ⅰ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)・2日(木)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
推薦Ⅱ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月25日(土)・26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
推薦Ⅲ期	12月4日(月)~12月11日(月)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
一般				
一般Ⅰ期	※1月9日(火)~1月19日(金)	1月27日(土)・28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
センター試験利用Ⅰ期	※1月9日(火)~2月2日(金)	独自試験なし	2月15日(木)	2月16日(金)~2月23日(金)
一般Ⅱ期	※2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
センター試験利用Ⅱ期	※2月27日(火)~3月5日(月)	3月10日(土)・11日(日)	3月17日(土)	3月19日(月)~3月23日(金)

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
留學生編入(協定校)	5月15日(月)~5月18日(木)	※試験日は設けない。	6月30日(金)	7月3日(月)~7月11日(火)
内部編入Ⅰ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
指定校編入Ⅰ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
一般編入Ⅰ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
留學生編入(内部)	11月29日(水)~12月6日(水)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
留學生編入Ⅰ期	1月8日(月)~1月15日(月)	1月27日(土)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
内部編入Ⅱ期	1月9日(火)~1月19日(金)	1月28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
指定校編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
一般編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
留學生編入Ⅱ期	2月5日(月)~2月12日(月)			

選考種別(略称)	出願期間(消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
推薦				
推薦Ⅰ期	10月16日(月)~10月25日(水)	11月1日(水)・2日(木)	11月8日(水)	11月9日(木)~11月15日(水)
推薦Ⅱ期	11月9日(木)~11月17日(金)	11月25日(土)・26日(日)	12月2日(土)	12月4日(月)~12月8日(金)
推薦Ⅲ期	12月4日(月)~12月11日(月)	12月16日(土)	12月23日(土)	12月25日(月)~1月11日(木)
一般				
一般Ⅰ期	※1月9日(火)~1月19日(金)	1月27日(土)・28日(日)	2月3日(土)	2月5日(月)~2月9日(金)
センター試験利用	※1月9日(火)~2月2日(金)	独自試験なし	2月15日(木)	2月16日(金)~2月23日(金)
一般Ⅱ期	※2月5日(月)~2月15日(木)	2月22日(木)	3月2日(金)	3月5日(月)~3月9日(金)
一般Ⅲ期	※2月27日(火)~3月5日(月)	3月10日(土)・11日(日)	3月17日(土)	3月19日(月)~3月23日(金)

※一般入試等の上記出願期間については、期間最終日が金曜日の場合は翌月曜日、それ以外の曜日の場合は翌日に限り入試センター持ち込みのみ受け付ける。※留學生編入(協定校)は、5月24日(水)~29日(月)までに小論文を提出。※短期大学部のセンター試験利用は、家政科のみの実施。

## 「特待生制度」を新設

### ナースングコース専願者3倍

### 滝井高校

滝井高校では、生徒のさまざまな進路希望を実現すべく、普通科、国際科の2科、普通科には4コースを設置している。これに加え、本年度は入試成績上位者に対する特待生制度を新設

オープンキャンパス、オープンスクール予定

大学(枚方キャンパス)  
7月30日(日)、8月27日(日)  
11:00~16:00

大学・短大(守口キャンパス)  
7月23日(日)、8月5日(日)  
8月22日(火)、9月2日(日)  
11:00~16:00

滝井高校  
10月7日(日)、11月18日(日)  
14:30~16:30

大和田高校  
9月30日(日)  
14:00~

大和田中学  
10月7日(日)  
10:00~

## 募集人員上回る新入生

### 高校は、男子入学生が4割超える

### 大和田中・高校

高等学校では、15歳人口の減少と公立高校志向という状況は今年度も変わらず、私立高校をとりまく現状は依然として厳しいものが続いている。その中でも、行きたい学校の人気は非常に高く競争率にも明白に現われている状況である。本校では、こうした状況の中、行きたい学校の第一条件はやはり進学実績が大きいことを考慮し、生徒個々の進路希望が叶うことに最大の目標をおいている。平成16年度は、男子1期生が卒業し、進路結果が目玉されたが、神戸大学2、大阪市立大学1をはじめ地元近畿を中心に国公立大学10、開関同立大は、のべ167

たことがある。このことはエクセレントコースを中心に、学力の向上に寄与することに結びつくことになり喜ばしいことである。併願者が増えて、併願者戻りは昨年度を上回ったが、最終的に募集定員(245人)の確保には至らなかった。来年度は大和府公立高校の学区再編から厳しい状況が予想されるが、本校は更に社会的存在感を高めて募集力強化を図りたい。(滝井高校 校長 中田 碩也)

### 株主総会

毎年恒例の国際大経営情報学部 市川ゼミ・韓ゼミ・田窪ゼミ合同ビジネスゲームの株主総会が、2月7日、4-1511教室・韓研究室で開催された。今回は井上ゼミ、岡本ゼミ、下條ゼミからも加わり、合計10チームが参加した。



ネット中継も行いながら進められた株主総会

## DATA 平成18年度入試結果

学部・学科	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
経営情報学部	300	293	236	216	216	177
法政経学部	167	164	163	206	196	186
人間科学部	949	934	516	631	612	264
心理コミュニケーション学科	269	261	153	156	150	67
国際コミュニケーション学科	266	262	119	163	163	78
人間健康科学科	189	188	136	147	147	72
スポーツ行動学科	225	223	118	161	152	47
3学部合計	1416	1391	970	1024	1024	627

※志願者、受験者には、第2志願の合格者数を含む。

学部・学科	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
経営情報学部	14	14	14	14	14	14
法政経学部	5	5	5	5	5	5
人間科学部	56	53	48	48	48	48
心理コミュニケーション学科	14	13	13	13	13	13
国際コミュニケーション学科	15	14	11	11	11	11
人間健康科学科	5	5	4	4	4	4
スポーツ行動学科	21	21	20	20	20	20
3学部合計	74	72	67	67	67	67

※志願者、受験者には、第2、第3志願の合格者数を含む。

学科・コース	推薦入学選考			一般入学選考		
	志願者	受験者	合格者	志願者	受験者	合格者
栄養士	82	81	40	43	43	11
生活文化	81	81	73	27	27	27
家政科 計	163	162	119	70	70	38
保健	347	343	97	87	86	37
音楽	39	38	34	8	8	7
体育	54	54	33	17	17	4
幼児保育学科 計	440	435	164	112	111	48
観光・国際	78	76	75	11	10	9
流通・経営	33	33	33	8	8	8
情報・メディア	29	28	28	11	11	9
国際文化学科 計	140	137	136	30	29	26
合計	743	734	419	212	210	112

※志願者、受験者には、第2、第3志願の合格者数を含む。

普通科	専願		併願	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
アカデミック(標準)	51	※57	304	※309
チャイルドケア(幼児保育進学)	35	35	94	94
ナースング(看護進学)	23	20	68	64
エクセレント(特進)	7	7	142	142
国際	23	20	69	68
1.5次	1	1	5	5
2次	0	0	5	5
合計	140	140	682	682

※同じ合格者を含む

普通科	専願		併願	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
理数	50	29	143	80
芸術	102	※91	561	※514
国際	37	33	221	※330
1.5次	4	3	16	9
合計	193	※189	941	※933

※同じ合格者を含む

大和府立	志願者数		合格者数	
	1次	2次	1次	2次
合計	88	28	77	20
合計	116		97	

大学で学んだ経営学の知識が総合的に試されるこのゲーム、それぞれの経営方針に基づき目標達成のためにビジネスを展開し、この日の発表となった。発表を聞く側は、株主の視点で、販売能力の読みが高すぎるのではないかと、なぜこの品質改良費で、材料原単位がここまで落ちると読んだのか? 『株主への配当のため』というわりには利益の内部留保額のほうが多いのはなぜか? など厳しい質問をぶつけ、経営者に説明を求めた。

また、新たな試みとして、韓ゼミ4年生の協力により、ストーリーニング配信によるネット中継も実施。離れた研究室からの質問に本会場の発表者が答える様子もリアルタイムに配信された。

# 就職希望者率全国平均上回る

## 平成17年度

### キャリア教育の成果

#### 内定率も高い数値を維持

平成17年度の内定率を振り返ると、昨年度と比較して、大卒求人倍率が1.37から1.60に上昇し、求人数も約10万人増えたため(リクルートワークス研究所)、複数の内定を取得する学生が増え、内定取得数平均は2.20社となった。

このように就職環境が少し好転してきており、本学も平成18年3月卒業の就職状況は、卒業生に占める就職希望者率が、大学70.7%・短期大学部77.6%で、就職内定率(就職希望者に占める内定者率)は、大学91.8%・短期大学部95.7%という結果になった。

この中で注目したいのは、就職希望者率が例年の全国平均(およそ65%前後)より高く、短大が75%前後、文部科学省「厚生労働省調査」と比べても、高い数字を示しているということである。

これは、「なにをやりたいの」これに「なにをやりたいの」来てきたことを、5点にまとめました。①面接試験での元気な挨拶・礼儀作法・誠実な対応②関心の無い分野の企業説明会にも積極的に参加する③SPI等の模擬試験は1回だけでなく複数回受ける④誰にでも、疲れてつらい時期がある時こそ自分を励まし、地道な努力を怠らない⑤お礼状を書く⑥に関しては、枚方信用金庫を受験した際、各選考後直ぐにお礼状を書きました。それが、どのくらい影響したかは分かりませんが、本当に「入りたい!!」という気持ちがあれば、自然に創意工夫した行動ができると思います。

就職活動に答えはありません。ただ、行動した分だけチャンスが増えるのは確かです。しかし、就職は厳しい現実との戦いです。時には、不安で夜も眠れない日



国際大 法政経学部 矢田 隆信

### 就職奮戦記

#### 行動した分だけチャンスふえる

##### 枚方信用金庫

私が就職活動を始めたのは、3回生の11月からです。内定通知を頂いたのが4回生の7月です。私の活動期間は、準備段階も含めると1年数カ月になります。就職活動のスタートは、3回生の4月から始められたキャリアアセンダー主催の講座にほぼ全て参加することでした。活動期間中に私が特に力を入

もあると思います。後輩の皆様が、立ち上がる様な困難を突破されて、就職活動に大勝利されるよう、心からお祈りします。

「内定」向け毎日  
ひたすら走った  
日本通運株式会社  
国際大 人間科学部 心理コミュニケーション学 平野 弘樹



国際大 人間科学部 心理コミュニケーション学 平野 弘樹

就職活動は、内定という目標に向かって、毎日ひたすらスケジュールと共に走り続けた旅のように思います。

私は就職活動のためにまず自己啓発をしたこと、そしてエンターテインメントの企業を研究し

好転し、就職はし易くなったものの、まだまだ若年層を取り巻く環境は厳しい。

今後、キャリアアセンダーでは、就職活動に関するテクニクの指導はもとより、学生が希望進路を早期決定できるように更に支援を強化するとともに、卒業後の変動する社会ニーズの中から、自分のキャリアを積み重ねていく「人間力」が、身につくような指導をしていきたいと考えている。

(大学・短大キャリアアセンター 係長 石原 勝次郎)

### 18年 高校の進路状況

#### 内部進学大幅ふえる

##### ナッシングコース 全員が希望分野に

△滝井 高校▽

本校アカデミックコースの高大垂直連携も2年目を迎え、内部推薦進学も定着しつつある。アカデミックコース在籍者の内53%が内部進学であった。また短期大学進学者のほとんどが系列大学への内部進学となっていた。

普通科エクスレントコース・国際科の大学進学希望は、例年同様語学系が多い。今年度は語学系以外に社会学分野に広がりました。

興味を持った企業はもろろ、少しでも気になる企業があれば訪問したことなど、予定の詰まったスケジュール帳が懐かしく思います。

また、学生言葉が抜けない自分を改めようと、学外研修を受けに行き学習したことやアルバイト先で店長に訓練してもらったこと、普段の生活でも意識して言葉を使ったことが、自信に繋がりました。

就職活動を通じて、普段の学生生活には無い貴重な経験を、自分自身に磨きがかかったと感じると同時に、多くの糧を得ることができました。

就職活動が終わった今、ゼミの先生によるご指導や仲間からの応援、そしてキャリアアセンターでアドバイスがあったからこそ感謝しています。

就職に関しては、希望者全員が内定した。ただ、当初よりフリーター希望の生徒が数名あり、保護者共々繰り返し指導はしたが、最後まで就職活動の指導にのらさず、今後の課題として、早期のキャリア教育プログラムの

確立を考えていきたい。

本校の場合、コース設定の関係もあり、進路の多様化が見られるが、今後もきめ細かい指導を心がけたい。

(滝井高校 朝長 純子)

△大和田 高校▽

新課程による初の入試となった18年度入試は、センター試験のリスニング導入など様々な話題を提供したが、本校の進路実績に大きな変化は見られなかった。国立大学は、神戸大学2名をはじめ、筑波大学、京都工業繊維大学など9人であり、関同立の合格数は196(関西大103、関西学院大40、同志社大7、立命館大46)であった。関西大学の合格数は年々確実に伸びてきていたが、今年は遂に100を突破した。産近甲龍の

### 8私大志向が定着

#### 早大、薬大にも合格者

合格者は81(京都産業大22、近大27、甲南大2、龍谷大30)で、いわゆる8私大への志向が定着してきたようである。また、早稲田大学の合格もあり、昨年は合格の少なかった薬学部も、岐阜薬科大学をはじめ、神戸学院大学、同志社女子大学、摂南大学などで合格が出た。卒業生の総数が189人と少なかつたことを考えれば、十分な結果と言えなくもないが、やはり国立大学への進学者の増加、理数系の合格者の増加という目標にはまだまだと言えらる。本校の男子生徒が飛躍的に増える来

### コンテストに初出場

#### 短大幼児保育学科声楽アンサンブルのメンバー

1月29日、ライティホール(大阪府)で行われた第5回大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト(主催 大阪府合唱連盟)に、「大阪国際大学短期大学部幼児保育学科声楽アンサンブル」が初出場し、見事銅賞を受賞した。

メンバーは、同学科 中川保子助教担当「音楽I」・「ソルフェージュ」の受講生である音楽コース11人、保育コース1人の有志。クラシックの部・一般に最年少で参加し、谷川俊太郎詩、寺嶋陸也作曲の「明日」を演奏した。初めてのコンテストだったが、若さ個性あふれる演技で会場の空気を一変し、審査員からも大きな拍手を得た。

### 父の跡継ぎ日々精進の毎日

シートカバー、梱包資材など産業資材を取り扱う株式会社ヨシテックを開業し、はや6年が経とうとしています。先代社長であります父からバトンタッチしたのは、平成16年4月のことでした。私が中国へ出張に出掛けているときに、体調を崩し、入院を余儀なくされていた父は突然容態が悪化しそのまま亡くなってしまいました。帰国後、社長に就任することとなったのです。その当時は振り返ると会社として個人としても大変な時期ではありましたが、本当に数多くの人達に助けられ、その際感じたのは、OIUで学んできたことの中で人と人との繋がりの大切さを改めて教えられたと同時に今、自分にとって良い経験をさせてもらっていると感じています。

近年、情報化社会が進むにつれてよりいっそう時代のスピードが加速していく中、顧客ニーズも多様に、また日々変化していく中のお客様から、より正確に情報を得て、その情報をいかに活かせるような企業体質になることが重要になります。

経営者になった自分にとって初めての経験ばかりだったので試行錯誤の連続でした。これからもそれは続いていくとは思いますが、多くの経験を積み重ね、日々精進し満身創痍、従業員一同よりいっそう努力していく所存です。



大阪国際大学経営情報学部04年卒 株式会社ヨシテック 代表取締役 吉井 篤

## OB・OGレポート

### 社会人になっても毎日が勉強

私は、パソコンスクールのアピバでインストラクターとして勤務しています。パソコンのインストラクターになろうと思ったのは、短大で学んだ、パソコンを使う楽しさや技術、知識をいろんな人に教えたいと思ったからです。

アピバではパソコンの使い方や、資格を取得していただけるように指導をしています。約1年間勤務してきて、インストラクターというのは、ただ教えるだけではなく、どれだけ生徒さんにわかりやすく指導をするか、どれだけ楽しんで通っていただくかを考えなくてはいけないことがわかってきました。教える内容も、テキストだけではなく、生徒さんの疑問や質問にも答えられるようにしておかなければいけません。それにパソコンは日々進歩していきますので、毎日勉強をしておかなければいけません。

勉強、勉強と大変そうと思いますが、仕事内容はとても楽しいです。毎日たくさんの生徒さんと会います。毎時間笑いが絶えません。笑いが無い仕事は、とてもさみしいですし、生徒さんも退屈になってしまいます。私は、ただ単に教えるだけではなく、楽しく、明るく、そしてパソコンのスキルを磨いていただけるように心がけています。生徒さんからの「ありがとう」や「先生のおかげです」という言葉を聞くと、とてもうれしくなります。頑張っている生徒さんに負けたくない、私も頑張ります。



大阪国際大学短期大学部 国際文化学科05年卒 アピバ 泉佐野校 インストラクター 坂口 弥生

# 大阪国際学園 CALENDAR

## 大阪国際大学 大阪国際大学短期大学部 (枚方・守口)

- 7.15 補講調整日
- 7.17 補講(～18、24～26)
- 7.21 前期終講
- 7.22 前期試験(～8.4)
- 9.6 追・再試験(～8)
- 9.21 後期開講
- 11.3 大学祭(～5)
- 12.25 後期中断

## 大阪国際滝井高等学校

- 6.4 撫子会総会
- 6.14 前期中間考査(～17)
- 6.23 修学旅行(北海道)～(28)
- 6.26 保護者会(～29)(1、3、国際2)
- 7.6 修学旅行(加)～(27)
- 7.6 保護者会(～11)(普通2)
- 7.19 コーラス大会
- 7.21 夏季休業(～8.24)
- 9.15 前期期末考査(～21)
- 9.30 前期終業式
- 10.1 秋季休業(～7)
- 10.4 特別保護者会(～6)
- 10.10 後期始業式
- 10.21 文化祭(～22)
- 11.1 英語合宿(～2)
- 11.2 科コース別行事
- 12.5 後期中間考査(～8)
- 12.18 保護者会(～21)(1、2)

## 大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 6.5 中間考査(～7)(中学)
- 6.16 保護者会(～20)(高校)
- 6.29 前期生徒会役員認証式
- 7.1 期末考査(～6)(高校2)
- 7.7 期末考査(～11)(中学)
- 7.10 期末考査(～14)(高校)
- 7.11 修学旅行(シンガポール・マレーシア)～(15)(ニュージーランド)～(18)(高校)
- 7.13 林間(～15)(中学1、2)
- 7.15 仕事館(中学3)
- 7.20 英語セミナー(～22)(中学)
- 7.31 終業式
- 8.19 一貫学習合宿(～22)(高校)
- 8.20 学習合宿(～22)(高校1、2、中学3)
- 8.25 始業式
- 8.31 芸術鑑賞(高校)
- 9.10 文化祭(高校)
- 9.24 文化祭(中学)
- 10.5 全校集会
- 10.18 中間考査(～21)(高校)
- 10.19 中間考査(～21)(中学)
- 10.26 人権研修
- 11.2 校外学習(高校1、2、中学)
- 11.11 保護者会(～15)(高校)
- 11.13 保護者会(～18)(中学)
- 11.30 後期生徒会役員認証式(高校)
- 12.4 期末考査(～8)(高校)
- 12.5 期末考査(～8)(中学)
- 12.13 教員人権研修
- 12.19 イングリッシュフェスティバル(中学)
- 12.20 スケート実習(中学)
- 12.22 終業式
- 12.23 スキー講習(～25)(高校)

## 大阪国際大和田幼稚園

- 6.17 音楽発表会
- 6.22 水遊び開始
- 7.10 個人懇談会(～12)
- 7.20 終業式
- 7.21 夏季保育(～25、8/23～25)
- 9.1 始業式
- 10.7 運動会
- 10.27 園外保育(おいもほり)
- 12.3 作品展
- 12.12 お楽しみ会
- 12.22 終業式
- 毎月第2、4木曜日 トドラーデー

本紙に記載の学年、肩書き等はすべて情報収集時のもので、発行時期と異なることがあります。ご了承ください。

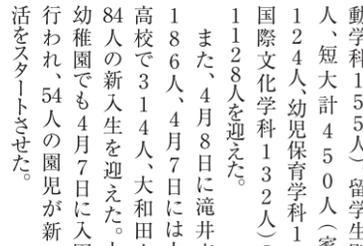
・郵送不要の方、住所等の変更本紙に関するご意見・ご感想等は広報室までご連絡下さい。電子メールもご利用下さい。



枚方キャンパスの卒業証書・学位記授与式当日、後輩達に胴上げで祝福される卒業生



奥田メモリアルホールで行われた守口キャンパスの入学宣誓式



奥田メモリアルホールで行われた守口キャンパスの入学宣誓式

各キャンパスで卒業式が行われ、未来への夢を胸に総計1830人が学園を巣立っていった。

国際大枚方キャンパスでは、3月17日、卒業証書・学位記授与式が行われ、計438人(大学院経営情報学研究所9人、大学院総合社会科学研究所6人、経営情報学部256人、法政経学部167人)が卒業。

一方、守口キャンパスでは、3月22日に大学・女子大人間科学部は計521人(心理コミュニケーション学171人、社会コミュニケーション学4人、国際コミュニケーション学121人、人間健康科学科110人)、スポーツ行動科学部115人が卒業。人間科学部心理コミュニケーション学・人間健康科学科・国際コミュニケーション学3学科の共学化第1期生が社会に出る記念すべき日であり、男子をまじえて初めての卒業証書・学位記授与式となった。

また、翌23日には、短大計411人(家政科102人、幼

人の園児が巣立っていった。そして4月、新たな学生・生徒・園児たちが、学園の仲間入りをした。

4月2日には国際大枚方キャンパスで入学宣誓式が行われ、総計606人(大学院経営情報科学研究科13人、大学院総合社会科学部7人、経営情報学部

308人、法政経学部235人、留学生別科43人)が入学。守口キャンパスでは、4月3日に入学宣誓式が行われ、人間科学部は計633人(心理コミュニケーション学185人、国際コミュニケーション学157人、人間健康科学科136人、スポーツ行動科学科155人)、留学生別科45人、短大計450人(家政科124人、幼児保育学194人、国際文化学科132人)の総計1128人を迎えた。

また、4月8日に滝井高校で186人、4月7日には大和田高校で314人、大和田中学で84人の新入生を迎えた。大和田幼稚園でも4月7日に入園式が行われ、54人の園児が新しい生活スタートさせた。

# 卒業&入学 1830人が巣立ち、2372人迎える

各キャンパスで卒業式が行われ、未来への夢を胸に総計1830人が学園を巣立っていった。

国際大枚方キャンパスでは、3月17日、卒業証書・学位記授与式が行われ、計438人(大学院経営情報学研究所9人、大学院総合社会科学研究所6人、経営情報学部256人、法政経学部167人)が卒業。

一方、守口キャンパスでは、3月22日に大学・女子大人間科学部は計521人(心理コミュニケーション学171人、社会コミュニケーション学4人、国際コミュニケーション学121人、人間健康科学科110人)、スポーツ行動科学部115人が卒業。人間科学部心理コミュニケーション学・人間健康科学科・国際コミュニケーション学3学科の共学化第1期生が社会に出る記念すべき日であり、男子をまじえて初めての卒業証書・学位記授与式となった。

また、翌23日には、短大計411人(家政科102人、幼

## \*ありがとうございます\*

卒業(園)生のみならず、今年も数々の記念品を頂戴いたしました。

**大学(枚方キャンパス)**  
イルミネーションライト 50セット  
今や冬の風物詩となった中庭のイルミネーションライトアップをさらに色鮮やかに照らすこととなるでしょう。

**大学・短大(守口キャンパス)**  
スタンディングチェアとテーブル 3セット

4号館ブラウジングルーム南側に設置され、グラウンドを眺めながら、友との語り合いや食事の場となっています。

**滝井高校**  
放送設備一式  
体育館に設置され、校内放送に大いに役立っています。

**大和田高校**  
銅版プレート1点  
新しく作られた校歌が刻まれたプレートを生徒がいつでも見られるように体育館に飾らせていただきました。

**大和田幼稚園**  
本棚1連 倉庫1個  
本棚は廊下において園児たちが見る本を、倉庫は園庭で使用する遊具を収納し、大切に使用しています。

## スポーツ行動科学部佐々木研究室、 門真市シルバード人材センターの大運動会を企画運営



世代をこえて地域交流。盛況に終わった大運動会

国際大人間科学部スポーツ行動科学部 佐々木弘志研究室の学生たちが、門真市シルバード人材センター第4回安全健康大運動会を初めて企画運営し、無事成功をおさめた。

スポーツ行動科学部の男子学生20人、人間健康科学部の男子学生3人の計23人の学生がプレゼンテーションから企画、運営、進行などを実施、打ち合わせなどを通して世代をこえた交流が行われた。

## この1年間で一番良かったことは、「留学して英語で会話が出来たこと」

この1年間で一番良かったことは、「留学して英語で会話が出来たこと」

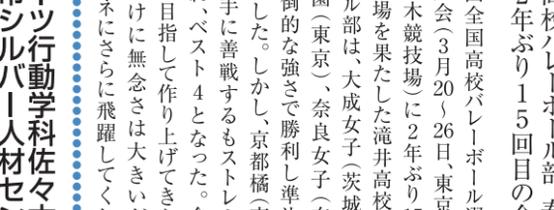
と答える西本さん。初め、先生から留学の話をしたとき、「YES」と英語が上手になるために留学したいとは思っていましたが、人見知りな西本さんが強く、人見知りなため、1年間の海外留学に耐えられないかと、とても悩んだ。

両親に相談すると、「行きたいのなら参加してもかまわないよ」との意外にも軽い返事だったので、相談もした。それをきっかけに、

粘り強さ、チームワークで、乗り越えた。

3月26日当日は、会場の門真市立第六中学校体育館に約300人のセンター登録者が集まり、多様なプログラムに汗を流した。「学校へ行こう!」算数の授業「洗濯物干したみ競争」など、生活に密着したり、頭や手先を使うプログラムや健康講演も織りまぜ、大運動会は好評のうちに幕を閉じた。

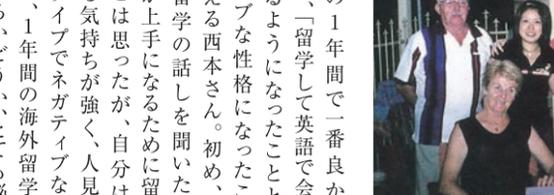
## 滝井高校バレーボール部、春高バレーベスト4!



決勝進出をかけた京都橘戦(左が滝井高校バレーボール部)

第37回全国高校バレーボール選抜優勝大会(3月20～26日、東京国立代々木競技場)に2年ぶり15回目の出場を果たした滝井高校バレーボール部は、大成女子(茨城)、実践学園(東京)、奈良女子(奈良)に圧倒的な強さで勝利し準決勝に進出した。しかし、京都橘(京都)を相手に善戦するもストレートで敗れ、ベスト4となつた。全国制覇を目指して作り上げてきたチームだけに無念さは大きい。経験者をバネにさらに飛躍して、

## 西本 千明さん



ホストファミリーとともに。後列左から2番目が西本さん

大阪国際滝井高校 国際科 3年  
留学したこと、  
ポジティブな性格に  
肩の力が抜けて留学の決心がついたと語る。

クラスのうち半数の15名が1年間の海外留学に参加、1年生の1月からオーストラリアのブリスベンにある5つの学校に分かれ、西本さんら3人は、フォレストレイクカレッジで勉強することとなった。名前のとおり森と湖のきれいな郊外の学校だというのが第一印象だったという。ホームステイ先のホストファミリーは5人家族、みんな親切で、特に三女のケイトとは仲が良かったとのこと。

最初の8ヵ月間は、英語の実力養成のため、併設のインターナショナルスクールで英語学習に明け暮れた。生徒は日本以外に韓国、台湾、中国、タイなどの留学生で、最初の1、2ヵ月は英語を話すことも聞くこともできず、「YES」「NO」しか言えないため、不安で私たちが一緒にいる機会が多かった。でも「途中から積極的に話すようになった」と思い、ネガティブな自分を打ち消し自ら決断して、仲が良かった韓国の留学生と一緒にいるようにし、互いにいるんことを話したり、相談もした。それをきっかけに、

に、友達も広がったと言います。特に驚いたのは、韓国や台湾や香港の留学生は、日本のことをよく知っているということだった。私には他の国のことをまったく知らなかったのだと感動するばかりだった。ホームステイで、最初は一人だったのが、半年後には韓国の女の子も加わった。その子とは宿題を教え合い、一緒に遊びにも行った。最後の学期では本校に通うこととなり、オーストラリアの生徒とも知り合うことができた。聞くことすべてが新鮮で、自分でも驚くほど「いろいろなことを知りたい、学びたい」という気持ちになった。英語で意思疎通を図れるようになった頃からは、ネガティブだった性格もポジティブな性格に生まれ変わった。オーストラリアで学んだいろいろなことは、一生の宝物として大事にしたいです。帰国後も、韓国や中国の友達とチャットで交流しています。機会があれば、また留学したいです。」と明るい答えが返ってきた。

後輩たちへのアドバイスとしては、「英語があまり出来なくても、そんなに気にしなくても大丈夫。積極的な気持ちがあれば、きっとたくさんのおもしろい体験を得られます。特に自分自身を変えたいと思っている人にはぜひ挑戦してほしい。」と語る西本さんです。

## ひと

この1年間で一番良かったことは、「留学して英語で会話が出来たこと」

と答える西本さん。初め、先生から留学の話をしたとき、「YES」と英語が上手になるために留学したいとは思っていましたが、人見知りな西本さんが強く、人見知りなため、1年間の海外留学に耐えられないかと、とても悩んだ。

両親に相談すると、「行きたいのなら参加してもかまわないよ」との意外にも軽い返事だったので、相談もした。それをきっかけに、